

障害名 コンパートメント症候群

① 症状

- 膝から下の前部が腫れで痛む。(スポーツ選手に多い)
 - (通常時 ~ 痛みなし)
 - (運動時 ~ 痛みが出る)
- 前方の前脛骨筋に症状が起りやすい。

② 原因

- 運動時は、血液の流入により筋群が腫大し、コンパートメントに対して、筋肉の容積が大きくなりすぎるとし、コンパートメントの内圧を高め、筋群や神経を圧迫してしまう。

③ 治療法

- 急性期 → 冷やす
- 慢性状態が改善してから 筋肉をほぐして血流を良くする。
- あまりひどくならないように注意して下エリ。
(ひどい場合は手術もありそうです。)

④ 予防法

⑤ 追記

- コンパートメント = 「筋区画」
- 膝の下の足の断面

